平成 29 年度排尿機能回復のための治療とケア講座　開催のご案内

《排尿自立指導料該当研修》

主催：東海慢性期医療協会　　後援：日本慢性期医療協会
後援：愛知県病院協会、愛知県医療法人協会、全日本病院協会愛知県支部

平成28年度診療報酬改定で、「排尿自立指導料」が新設されました。
本研修は、泌尿器の専門的な知識を習得し、排尿自立ケアの技術とノウハウを学ぶことで、その結果、排尿自立が困難な患者が機能回復し、在宅復帰できることを目的としています。
在宅で暮らすための人として一番必要な機能は、自分で口から食べることと、自立した排泄です。特に排泄は人としての尊厳を保つために最も回復が望まれる機能といえます。包括的排尿ケアにより患者の機能回復が出来れば、本人や家族、そして医療者にとっても、患者の新たな生活が見えてきます。
2025年に迫る高齢者人口のピークに備えるとともに、地域包括ケアシステムを推進するためにも、多数の皆様のご参加をお願いいたします。

◆ 開催概要◆

⑴ 日程　平成 30 年 3 月 1 日（木）、3 月 2 日（金）

⑵ 会場　名古屋国際会議場　会議室(2 号館)224 号室
〒456-0036　名古屋市熱田区熱田西町 1-1
TEL：052-683-7711　FAX：052-683-7777
URL：http://www.nagoya-congress-center.jp/

⑶ 定員　医師・看護師　**計１２０名**（先着順）

⑷ 参加費　医　師：会員 13,000 円、非会員 26,000 円　**参加１日目のみ**　（昼食 1 回含む）
看護師：会員 25,000 円、非会員 50,000 円　**参加２日間**　（昼食 2 回含む）
- **東海慢性期医療協会、日本慢性期医療協会に所属する施設は、会員価格となります。**

⑸ 申込方法　別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX 等でお申込みください。
追って連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。
※請求書が届かない場合は事務局までご連絡ください。
交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。

⑹ 締切日　平成 30 年 2 月 1 日（木）
（定員に達し次第締め切りとさせていただきます）

⑺ 連絡先　〒447-8510 愛知県碧南市新川町 3-88　医療法人愛生館　小林記念病院内
東海慢性期医療協会事務局　担当：磯貝、竹田
℡:0566-41-3001　Fax:0566-48-5157　E-mail:hainyou@aiseikan.or.jp

※ 全講義を履修された方には東海慢性期医療協会より「排尿自立指導料」該当研修の「修了証」を発行いたします。

※ 本講座は「排尿自立指導料」該当研修のため、遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証を発行いたしかねます。

＜プ　ロ　グ　ラ　ム＞

（1 日目）　2018 年 3 月 1 日（木）　医師・看護師　　開講・閉講の挨拶は予定

9:30～9:40　（10 分）	開講挨拶：小林武彦 事務連絡：磯貝充輝
9:40～11:10　（90 分）	尿路機能障害の病態と診断 講師：中島　耕一（東邦大学医療センター大森病院　教授）
11:10～11:20（10 分）	休憩
11:20～12:50（90 分）	尿路機能障害の治療 講師：中島　耕一（東邦大学医療センター大森病院　教授）
12:50～13:40（50 分）	昼食休憩
13:40～15:10（90 分）	排尿機能不全の背景を考える　～尿路機能障害の予防とケア～ 講師：西尾俊治（愛媛県　南高井病院　院長）
15:10～15:20（10 分）	休憩
15:20～16:50（90 分）	尿道留置カテーテルの抜去に向けた取り組み 講師：西尾俊治（愛媛県　南高井病院　院長）
16:50～17:00（10 分）	休憩
17:00～19:00（120 分）	排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例（演習含む） 講師：西尾俊治（愛媛県　南高井病院　院長）

（2 日目）　2018 年 3 月 2 日（金）　看護師のみ　演習がありますのでパンツスタイルでお越しください。

9:20～10:40　（80 分）	排尿日誌による評価（演習含む）	講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 市川美代子　（名鉄病院） 江上直美　（愛知医科大学病院） 大森鮎子　（藤田保健衛生大学病院） 河合俊乃　（小林記念病院） 柴田光枝　（八千代病院） 鈴木雅恵　（豊橋市民病院） 清政一二三　（碧南市民病院） 森　淳一　（名鉄病院）
10：40～10:50（10 分）	休憩	
10:50～12:10（80 分）	排尿ケアの事例検討（演習含む）	
12:10～13:00（50 分）	昼食休憩	
13:00～17:50 （270 分） 3 グループに分かれ 各 90 分 10 分休憩 2 回	自己導尿の指導方法（演習含む）	
	エコー（残尿測定器）を用いた残尿測定の実際（演習含む）	
	排泄用具と排泄関連福祉用具の使用方法（演習含む）	
17:50～18:00（10 分）	休憩	
18:00～19:20（80 分）	排尿自立に向けたケア（排尿誘導・骨盤底筋訓練等演習含む） 講師：小林記念病院　理学療法士　浅田孝一	
19:20～19:30（10 分）	閉講挨拶：小林武彦 事務連絡：磯貝充輝	